



IZUMO サトウ食品日本グランプリシリーズ 出雲大会
吉岡隆徳記念 第75回出雲陸上競技大会開催要項

[競技会コード / 競技場コード : 21501821 / 321010]

- 1 主催 一般財団法人島根陸上競技協会 出雲市
- 2 主管 出雲市陸上競技協会
- 3 後援 日本陸上競技連盟 出雲市教育委員会 山陰中央新報社
- 4 特別協賛 (株)出雲村田製作所
協賛 今岡工業(株) 山陰パナソニック(株) 島根ナカバヤシ(株)
- 5 期日 2021年4月10日(土) 午前9時00分 競技開始予定
4月11日(日) 午前9時00分 競技開始予定
- 6 場所 島根県立浜山公園陸上競技場
- 7 競技種目 *一般・高校・中学校のトラック競技の内、一般女子100m以外の種目は、1日目(10日(土))に予選を行う予定であるが、変更する場合もある。
◆は、1日目に決勝がある種目

グランプリ	一般・高校		中学校		小学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
男子 GP YOSHIOKA スプリント 100m	100m	100m	2年 100m	2年 100m	4年 100m	4年 100m
	400m	◆ 800m	3年 100m	3年 100m	5年 100m	5年 100m
GP YOSHIOKA スプリント 300m	◆ 1500m	◆ 3000m	全 400m	◆全 800m	6年 100m	6年 100m
	5000m	◆ 100mH	◆全 1500m	全 1500m	全 1000m	全 600m
	◆ 110mH	4x100mR	全 3000m	◆全 100mH	全 走幅跳	全 走幅跳
女子 GP YOSHIOKA スプリント 100m	4x100mR	◆ 走高跳	◆全 110mH	全 4x100mR	男女混成 4 x100mR	
	4x400mR	◆ 棒高跳	全 4x100mR	全 走高跳	※男女混成 4 x100mR は、	
GP YOSHIOKA スプリント 300m	◆ 走高跳	◆ 走幅跳	全 走高跳	◆全 走幅跳	YOSHIOKA リレーチャン	
	◆ 棒高跳	◆ 砲丸投	全 棒高跳	全 砲丸投	ピオンズカップとして	
GP YOSHIOKA スプリント 400m	◆ 走幅跳	◆ 円盤投	全 走幅跳		行う	
	◆高 砲丸投	◆ やり投	全 砲丸投			
GP ◆ 4×100mR	◆一 砲丸投					
GP ◆ 4×400mR	◆高 円盤投		※男女全 4x100mR は、YOSHIOKA			
	◆一 円盤投		リレーチャンピオンズカップ			
	◆ やり投		として行う			

- 8 参加資格 2021年度日本陸上競技連盟登録競技者であること。(小学生を除く)
YOSHIOKA スプリント 100m、300m、400mについては、YOSHIOKA スプリント申込要領にある標準記録を突破している者。(別途申込)
GP 種目の女子リレー出場者は、日本陸連が選出する。したがって、一般の申込は不可とする。
GP 種目以外については、島根県及び鳥取県の登録団体に所属しており、且つ、島根県及び鳥取県在住の選手のみとする。(75回大会に限る)

- 9 出場制限 (1) 1人2種目以内(ただし、リレーは除く)
 (2) 小学生は1校1種目3名以内、陸上教室も1種目3名以内とする。
 中学生は1校1種目3名以内とする。
 小中学生がクラブチームで個人種目に出場する場合は、必ず申込ファイルの小・中学生所属シートに所属学校名を記入すること。同一所属学校名からの参加が3名以内であれば、同一クラブから1種目4名以上の参加を認める。
 高校、大学、高専は1校4名以内とする。ただし、一般男子1500m、5000m、一般女子3000m、高校生の投てき種目は無制限とする。
 (3) リレーは全て1校・教室又は加盟団体(登録団体)単位とし、単位毎に1チームとする。
 (4) 小学生の男女混成リレーについては、学校単位と陸上教室単位を同一レースとする。
 男女各2名でオーダーを編成する。走順は自由とする。

- 10 申込方法 (1) 「(一財) 島根陸上競技協会」のウェブサイト (<http://www.shimariku.jp>) を開き、大会要項の項目を選択、「出雲陸上申込」(Excel形式)、「出雲陸上観戦希望者申込」(Excel形式) をダウンロードする。 ※ (一財) 島根陸上競技協会 で検索も可能。
 (2) E-mail での申し込み
 「出雲陸上申込」、「出雲陸上観戦希望者申込」ともファイル名は学校・登録団体名で保存する。(例 ○○中学校 ○○小学校)
 ※ 「出雲陸上申込」は、メール送信後、24時間が経過しても申込ファイル受理の返信がない場合、右記の問合せ先まで連絡してください。
 「出雲陸上観戦希望者申込」は、48時間が経過しても申込受付完了メールの返信がない場合、再度申込ファイルを送信してください。

問合せ先 出雲市陸上競技協会 大会事務局 奥井 克己 090-3881-0204

11 申込先および申込期限(期間)

◎YOSHIOKA スプリント以外の種目

E-mail jaafshimane32jh@gmail.com 担当 奥井 克己

申込期限 令和3年3月25日(木) 17時00分

◎YOSHIOKA スプリント(100m、300m、400m)

申込期限 令和3年3月10日(水) 23時59分(別要項参照)

◎観戦希望者申込

申込期間 令和3年3月28日(日) 0時00分～3月31日(水) 23時59分

E-mail izumorikujo2021@gmail.com 大会事務局 観戦担当

※個人での申込はできません。所属チームを通しての申込のみ受け付けます。また、申込期間外の受付はできません。

12 参加料

一般、大学、高校は個人種目、1種目毎に1000円とし、リレーについては1チーム1500円とする。

中学生は個人種目、1種目毎に500円とする。リレーについては1チーム800円とする。

小学生は個人種目、1種目毎に300円とする。リレーについては1チーム500円とする。

※参加料は4月6日(火)までに下記口座への振込にて納入すること。現金書留、及び当日の持参は認めない。期限までの振込が確認できない場合、大会準備に支障をきたすため、必ず期限内に振込を完了すること。

振込先 銀行名 山陰合同銀行 北神立出張所
 口座番号 (普通) 3623261
 名義 出雲市陸上競技協会 会長 青木 敏章

13 表彰

各種目とも1位～3位までを表彰する。

YOSHIOKA スプリント出場者の中から最優秀選手賞（MVP）を選出し、賞品を授与する。
また、GP 種目において日本新記録が樹立された場合は、サトウ食品より副賞として、サトウのごはん1年分が授与される。

YOSHIOKA リレーチャンピオンズカップの優勝チームに YOSHIOKA リレーチャンピオンズカップを授与する。

14 選手並びに監督に対する注意事項

- (1) 競技は2021年度日本陸上競技連盟の競技規則及び日本陸連広告規程を適用する。
- (2) アスリートビブスは、ユニホームの胸背部に縫い付けるか、又は安全ピンでつけること。ただし、跳躍種目については、胸部または背部のどちらか一方でもよい。
 - ①一般・大学・高校のナンバーは令和3年度の登録ナンバーを、同じく中学校は中体連制定の各中学校のナンバーを使用するので、申込書の登録ナンバーの欄に記入すること。従って、アスリートビブスは各自で用意すること。
 - ②小学生のアスリートビブスは主催者が用意する。従って、申込書の登録ナンバーは空欄にすること。
- (3) 全天候競技場であるため、スパイクピンは平行ピンを使用し、ピンは9mm以下とする。ただし、走高跳、やり投げの競技は12mm以下とする。
- (4) 靴底の厚さは、フィールド種目：最大20mm、800m未満のトラック種目：最大20mm、800m以上のトラック種目：最大25mmとする。
- (5) スタートの合図は「On Your Marks」「Set」のイングリッシュコールとする。不正スタート1回で失格とする。ただし、小学生については、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
- (6) 走高跳、棒高跳の最初のバーの高さは下記の通りとする。

走高跳	一般		中学校		棒高跳	一般		中学校	
	男子	女子	男子	女子		男子	女子	男子	女子
	1m60	1m25	1m35	1m15		3m00	2m00		

- (7) 4月10日（土）8時50分より開会宣言を行う。
- (8) 競技中の事故または傷病については、応急処置のみ行う。
- (9) 自己都合による申込後のキャンセルは受け付けない。
- (10) 参加料はいかなる理由にかかわらず返金しない。

15 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

本大会は、日本陸上競技連盟の『陸上競技再開のガイドンス』に準拠し競技会運営を行う。よって、大会会場への入場は、大会関係者のみとする。大会関係者は、事前に氏名・緊急連絡先等の確認及び感染予防のための体調管理を行うことを条件に、入場を認める。

詳しくは、別紙『サトウ食品日本グランプリシリーズ 出雲大会 吉岡隆徳記念第75回出雲陸上競技大会の開催について【新型コロナウイルス感染症対策】』に従って、大会に参加すること。

※大会参加にあたっては、必ず『陸上競技再開のガイドンス』を確認し、感染症対策の徹底にご協力ください。『陸上競技再開のガイドンス』は、日本陸上競技連盟のホームページに掲載されています。今後、ガイドンスの更新により、大会要項を変更する可能性もあります。また、大会開催に向けて準備を進めていますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止・延期になる場合がありますので、予めご了承ください。

16 観戦について

出場選手の島根県及び鳥取県在住の関係者（保護者・家族等）に限り、1選手につき1名の観戦を認める。所属チームの申込責任者は、チーム内の観戦希望者をまとめ、出雲陸上観戦希望者申込ファイルにて、11 申込先および申込期限（期間）にしたがって申込を行うこと。

なお、所属チームは、観戦希望者に次の3つを必ず配付すること。

- ・『サトウ食品日本グランプリシリーズ 出雲大会 吉岡隆徳記念第75回出雲陸上競技大会の開催について【新型コロナウイルス感染症対策】』
- ・『【大会前／提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート』
- ・『【大会後／個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート』

17 その他

(1) 個人情報の取り扱いについて及び肖像利用に関して

主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、個人情報を取り扱う。

なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

以下は、YOSHIOKA スプリント出場者のみに適用する。

(2) ドーピングコントロールについて

- 1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。
- 2) TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。
- 3) 競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- 4) 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
- 5) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること（注意：2020年12月末までに日本陸連に18歳未満競技者親権者同意書を提出している場合でも、検査時に18歳未満であればJADAに当該同意書を提出すること）。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
- 6) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 7) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- 8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。